

コヨット! 通信 No. 3

2016年7月29日発行

7月号

日本生協連
組合員活動部

6月16日母親のための「ほっこりママ会」を開催しました。
今回は、福島の食材を使った料理がテーマです。
福島の野菜と生地から作ったハンバーガーの
お昼を食べながら話がはずみました。



福島の野菜をふんだんに～ハンバーガーと野菜スープづくり～6/16 ほっこりママ会

トマト、レタス、ズッキーニ、パプリカ、玉ねぎ、キャベツ、人参…色とりどり、新鮮な福島の野菜が並びました。2016年度第1回「コヨット! ほっこりママ会」は、福島の食材の安全・安心を確認しておいしく食べる料理教室を開催しました。(於: 福島市 A0Z)



<ほっこりママ会>

子育てや暮らしの事など自由に楽しくおしゃべりができる交流会。コヨット! 参加者以外の方も参加できるよう「コヨット! ほっこりママ会」と名称変更しました。日本プレイセラピー協会、福島県臨床心理士会と提携し個別の相談にも応じています。



山形でプール遊び (7/23-24 いちらく 山形市馬見ヶ崎プール・ジャバ)



夏休み!

待ちに待ったプール遊びに、1歳から12歳までの子どもたち17名が歓声をあげました。

コヨット! 週末保養コースの二日目、山形市馬見ヶ崎プールジャバを訪れました。幼児用プール、波のあるプールで2時間たっぷり遊ぶことができました。



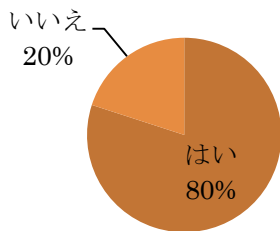
大阪から「たこ焼き隊」(7/23 リゾート・イン・ほなり)

すっかりお馴染みになった大阪いずみ市民生協ボランティアの「たこ焼き隊」。16人が訪れ、参加家族とたこ焼きづくりを通じて触れ合いました。夜にはハンドマッサージをお母さんたちに行い、普段の疲れを癒しました。



福島子ども保養プロジェクト4年レポート(2015年度)から

相談できる相手がいるかどうか



4年レポートには参加者アンケートによる様々なデータが載せられています。

「放射線に関連した子育ての不安について相談できる相手はいますか?」という設問に「はい」と答えた割合は80%で、前回調査から14ポイント増加しました。「保養で交流ができた友達」「保養で知り合った人」「保養プロジェクトスタッフ」など、コヨット!で出会った人間関係への記述がみられました。

スタッフ紹介

—野崎秀寿(のざきひでじ)さん—

野崎さんは、福島県白河市にお住まいの方です。コヨット!にお子さんと参加したことがきっかけで、ボランティアスタッフに応募されました。山や自然が大好きで「子ども遊び塾」のプレーワーカーとしても活躍されています。コヨット!スタッフを年10回以上行っている「スタッフ表彰」を2度受賞されています。



発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

住吉、小池